

FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース
2025年4月9日

クリスティーノ、スカルディーナとセムがファンティックに表彰台をもたらす。
ノルビンはトップ 10 に。



ファンティック・ファクトリーレーシング・エンデューロは 2025 年シーズンの世界選手権エンデューロの初戦から力強い結果を残した。ポルトガルで迎えた第一戦、アルビン＝ノルビンは両日ともにトップ 10 フィニッシュを確保。ジュニア・クラスではケビン＝クリスティーノが表彰台に上り、ジュニア 2 ではアクセル＝セムも表彰台を確保。ユースクラスではピエトロ＝スカルディーナが両日を 3 位と 2 位でまとめ上げた。

ファンティック・ファクトリーレーシング・エンデューロにとっては素晴らしいシーズン幕開けとなった。先頭に立ったのはアルビン=ノルビンで、ファンティック XEF310 を総合 10 位以内に 2 日連続で持ち込んだのだ。最上級クラスのエンデューロ GP クラスでの総合 8-9 位は、E2 クラスでの 4 位に相当し、彼のスピードと確実性を示すことができたのである。チームメイトのジェド=エツヘルズは練習中のクラッシュが響いてベストとは言えないコンディションで走り切り、E1 クラスで初日 7 位、2 日目は 6 位に入賞し総合では 15 位を記録している。

ジュニアクラスでは、ケビン=クリスティアーノが開幕戦からの優勝をわずかのところで逃す結果となった。初日、すべてのスペシャル・テストで素晴らしいタイムを記録したケビンは、トップを賭けてファイナルテストに臨むことになった。日曜日、ケビンのスピードは目覚ましく、XE300 のポテンシャルを強く印象付けながらも、チェーンが外れるというトラブルで貴重なタイムを失うことに。それでも修復してレースに復帰し、ジュニアクラスの 3 位、J2 クラスの 2 位に食い込んだ。

アクセル=セムはインフルエンザに苦しみながらも同じくジュニアクラスで善戦して両日とも 4 位、ジュニア総合でも 4 位に入るとともに、いくつかのテストでは 3 位のタイムも記録しており両日とも 3 位に入賞。ジュニアクラスの表彰台に立つことができ、この先にさらに大きな期待が持てる結果となった。

ユースクラスではピエトロ=スカルディーナが高いスキルで見事にファンティック XE125 を操り、初日を 3 位、2 日目は 2 位と健闘。いくつかのスペシャル・テストや、2 回目と 3 回目のエクストリームテストではベストタイムを記録する速さを披露した。



アルビン=ノルビン：上出来だね！ポルトガルでのこの結果には大いに満足さ。E2 クラスは本当に競争が激しいからここでの4位二つは上々といっていいただろうね。総合でも8位と9位に入れたんだから大したもんだと思うでしょ？次のスペインでも同じような結果になると考えているんだ。



ケビン=クリスティノ：土曜日はちょっと不運だった。最後までジュニアクラスをリードしていたんだけど、エクストリーム・テストで最強のライバルにさえぎられて、わずかにトップに届かなかったんだ。でもスピードは足りているはず。次のスペインではこのスピードを生かしてやるさ。



アクセル=セム：状況を考えると、この結果には満足しなくちゃね。僕自身は本当に体調が最悪で、だからジュニアとJ2の両方でかろうじてポイントを獲得できたのはポジティブにとらえるべきさ。



ピエトロ=スカルディーナ：まあまあ週末だったね。ユースクラスはとても厳しいクラスだから弱みは見せられないけど、僕は今回は3位と2位だから、確実に表彰台を狙えている。でもスペインではさらに上を目指していくよ。

